

<令和7年度名取市障がい者等地域づくり協議会の取組み>

組織・開催回数		内 容	
全体会	2回	令和7年度協議会の体制及び活動（計画）について 令和7年度上半期の活動報告について 地域生活支援拠点等整備の課題整理について	
運営会議	8回	各課題の共有 協議会の活動状況、役割分担について 地域生活支援拠点等整備の課題取組状況について	
専門部会・連絡会	相談支援部会	12回	各専門部会、連絡会の活動報告参照
	くらし部会	12回	
	相談支援連絡会	12回	
	就労連絡会	9回	
	グループホーム 連絡会	4回	
	精神保健医療 福祉連絡会	11回	
	こども福祉 連絡会	6回	
	医療的ケア児等 支援連絡会	5回	

<令和8年度名取市障がい者等地域づくり協議会の体制及び取組み（案）>

組織・開催回数		内 容	
全体会	2回	協議会の体制及び活動（計画・報告）について 地域生活支援拠点等整備の課題取組状況について 名取市障害者計画等策定の状況について	
運営会議	8回	各課題の共有 協議会の体制、役割分担、活動計画について 地域生活支援拠点等整備にかかる役割整理について	
専門部会・連絡会	相談支援部会	12回	各専門部会、連絡会の活動計画（案）参照
	くらし部会	12回	
	相談支援連絡会	12回	
	就労連絡会	9回	
	グループホーム 連絡会	9回	
	精神保健医療 福祉連絡会	11回	
	こども福祉 連絡会	6回	
	医療的ケア児等 支援連絡会	5回	

※専門部会は、専門部会長を中心として、活動内容・回数・参集機関等を決める。

名取市地域生活支援拠点整備課題の取り組み状況

テーマ	相談	優先度 (高中低)	困難度 (高中低)	優先順位 (◎○△)	対応	R7年度	R8年度	R9年度
課題等	①相談支援専門員の質の向上。	高	中	◎	相談支援部会 相談支援連絡会	研修実施、アセスメント視点や 社会資源情報の共有	相談支援連絡会にて 取り組み継続	
	②計画相談が必要な障害児、者へのセルフプラン対策。	高	高	○	相談支援部会 こども福祉連絡会	R7年度2か所新規開設 者については概ね充足	セルフプラン率が高い児を中心に こども福祉連絡会と検討継続	
	③児童セルフプランの対策として、事業所間連携体制加算の促進。	中	中	○	こども福祉連絡会	研修会での周知 普及までは至らず	研修会等の機会に周知継続	
	④緊急時の24Hの相談体制。	中	高	△		未実施		
	⑤緊急時の支援が見込めないハイリスクの方の事前把握と登録への周知	中	高	△		未実施		
	⑥初回相談窓口の体制の充実	中	低	◎	相談支援部会 こども福祉連絡会	一時相談窓口について確認、整理 済み。	児に関して こども福祉連絡会と検討継続	
	⑦相談機関(介護保険分野、こども支援課、保健センター等)の役割の整理と連携	中	中	○	相談支援部会	役割整理資料作成し各機関とも共 有済み	終結	
	⑧地域生活支援拠点コーディネーターの配置	中	高	△		未実施		

テーマ	体験の機会・場	優先度 (高中低)	困難度 (高中低)	優先順位 (◎○△)	対応	R7年度	R8年度	R9年度
課題等	①一人暮らしに向けた体験ができるアパートタイプと日中サービス支援型のGH不足。	中	高	○	グループホーム 連絡会	体験利用版社会資源シート作成	左記シートの効果検証 情報交換を継続	
	②障がい児、強行、精神の方、医ケア、車椅子の女性、未就学児のSS体験、受け入れ先の不足。	高	高	○	くらし部会	障がい児、未就学児については 事業所が増設	体験の場について 検討継続	
	③緊急時を見据えて、各事業所との利用契約、登録、定期SS利用の体制づくりと促進。	中	中	○	くらし部会	緊急時に安心して利用できるよう、 定期利用等周知チラシ作成	作成したチラシの配布 効果検証	
	④地域移行の方の体験の場としてのグループホーム空き部屋活用	中	低	◎	グループホーム 連絡会	体験利用版社会資源シート作成	左記シートの効果検証 情報交換を継続	
	⑤本人・家族への体験の必要性の周知・説明	中	低	◎	くらし部会	緊急時に安心して利用できるよう、 定期利用等周知チラシ作成	作成したチラシの配布 効果検証	

テーマ	緊急時の受け入れ・対応	優先度 (高中低)	困難度 (高中低)	優先順位 (◎○△)	対応	R7年度	R8年度	R9年度
課題等	①受け入れ事業所(強度行動障害の方)の不足と空床の不足。	高	高	○	くらし部会		不足状況の確認、 活動内容の検討	
	②緊急時、定員超過時の受け入れのルール周知。夜間受け入れ時の課題(夜勤者対応・行政とのやり取り・食事や準備物の 問題)	中	中	○	くらし部会	未整備事項やHP等での周知を 検討	継続実施	
	③障がい者家族等に緊急SS事業の十分な説明	中	低	◎	くらし部会	緊急時に安心して利用できるよう、 定期利用等周知チラシ作成	作成したチラシの配布 効果検証	
	④家族の緊急時、感染症等により医ケア児の医療機関受け入れ先不足と他機関の連携体制整備	高	中	◎	くらし部会		活動内容の検討	

テーマ	専門的人材の確保・養成	優先度 (高中低)	困難度 (高中低)	優先順位 (◎○△)	対応	R7年度	R8年度	R9年度
課題等	①不登校、引きこもりへの対応、専門性の確保。	中	中	○	相談支援部会	現状の全体像を把握できておらず 課題検討に至っていない	支援者向け研修会等の検討	
	②発達障害者の家族支援、支援者支援を受けられる体制の充実	中	高	○	相談支援部会 児童発達支援センター	相談支援専門員のアセスメント視 点等の検討、共有	強度行動障害の支援等 検討継続	
	③医ケア、強行、同行、行動援護の人材確保、育成のための研修機会の確保(現場で学べるスキル伝達と研修の機会)。	高	中	◎	運営会議	各部会、連絡会からの報告、提案 状況より研修実施の調整、承認	継続実施	

テーマ	地域の体制づくり	優先度 (高中低)	困難度 (高中低)	優先順位 (◎○△)	対応	R7年度	R8年度	R9年度
課題等	①社会資源の不足・拡充(日中一時、自立訓練、アパート型GH、地域活動支援センター、強行の受け入れ先、居場所)。	高	高	○	くらし部会	現状把握、日中一時支援の不足 について研修会で共有	日中一時支援の不足周知 アパート型等型GHIについての理 解促進、開設の働きかけ	
	②発達に遅れがない医ケア児への支援体制の不足。	高	高	○	医ケア児支援協議会 医ケア児等支援連絡会	個別ケースについて随時連携、検 討		
	③医ケア児への幼稚園、保育園、小学校の受け入れ体制。	高	高	○	医ケア児支援協議会	個別ケースについて随時連携、各 課におけるガイドライン作成		
	④医療、教育、福祉の連携。	高	高	△				
	⑤障害福祉計画に基づいた地域課題の設定、対策	高	低	◎	運営会議		策定に向けた進捗報告 意見聴取	
	⑥障害福祉サービス提供事業所から高齢分野の施設への連携(GH⇒高齢者施設へのスムーズな移行、障害特性の理解)。	中	中	○	相談支援部会	年1回の介護と障害の合同研修会 が定例化され連携強化	終結	
	⑦若い世代からの障がいや心の健康に関する理解促進に向けた取り組み。インクルーシブ教育に向けた啓発活動。	中	中	○	こども福祉連絡会	研修会の実施	継続実施	
	⑧入所、アパート契約等にかかる身元引受人・保証人がいない、または高齢で難しい場合の支援体制	中	高	△				
	⑨障害児の就学に係る医療機関の不足	高	高	△				

令和 7 年度 相談支援部会 活動報告

【概要】地域の相談支援体制整備や地域課題解決のための協議を行うもの。

【開催日程】毎月第 2 木曜日 10:00～12:00

【参加機関】

- ・市社会福祉課
- ・名取市基幹相談支援センター
- ・なとり児童発達支援センター
- ・市内委託相談支援事業所、
- ・市内指定特定相談支援事業所

【地域生活支援拠点整備の課題と解決に向けた活動内容】

課 題	活動内容	進捗状況
①相談支援専門員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・質の向上に向けた取組みについて検討。 ・アセスメントの視点について情報共有を実施。 ・各所で把握している研修会情報を共有。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部会内で研修会・社会資源情報の共有を継続。 ・相談支援連絡会で質の向上に向けた取組みを継続。
②初回相談窓口の体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・一時相談窓口の役割分担の確認・整理。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関向け各窓口の役割分担表を作成。関係機関に共有し、終結。
③相談機関（介護保険分野、こども支援課、保健センター等）の役割の整理と連携	<ul style="list-style-type: none"> ・各機関の連携強化に向けた取組みの検討。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に関する窓口について、こども福祉連絡会と共同で検討。
④障害福祉サービス提供事業所から高齢分野の施設への連携	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉分野の合同研修で取り上げたいテーマについて検討。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エンディングノートをテーマに研修会が開催された。介護障害分野の合同研修会の実施が定例化したため課題としては終結。
⑤計画相談が必要な障害児・者へのセルフプラン対策	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所及び相談支援専門員の不足解消に向けた取組みについての協議。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに 2 か所の事業所が開設され、者は計画相談が概ね充足している。セルフプラン率の高い児童を中心に、こども福祉連絡会と共同で検討を継続。
⑥発達障害者の家族支援、支援者支援を受けられる体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・課題抽出を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントの視点について検討・共有。強度行動障害者の支援を含めて検討を継続。

課 題	活動内容	進捗状況
⑦不登校、引きこもりへの対応、専門性の確保	・現状の把握と課題抽出を実施。	・現状の把握ができていない状況から課題検討が困難であるため、支援者向け研修会の実施について協議。

【その他の地域課題への取組み】

項 目	活動内容	進捗状況
①「名取市障がい福祉サービス一覧（社会資源シート）」の作成	・「名取市障がい福祉サービス一覧（社会資源シート）」様式及びマップの作成。	・「名取市障がい福祉サービス一覧（社会資源シート）」の様式及びマップの見直しを実施。
②ネットワーク研修会の企画・実施	・「相談支援専門員とサビ管の連携について」をテーマに研修会を開催。	・参加者 38 名。双方の立場での話や他事業所の取組みを知る良い機会になったという感想を多く頂いた。
③その他地域課題の検討	・次年度に向けた課題抽出を実施。	・基幹相談・委託相談・計画相談の役割について改めて整理が必要なほか、その役割が市民及び関係事業所へ浸透していないことを確認。次年度の課題に加え、協議を実施予定。

令和 8 年度 相談支援部会 活動計画（案）

【概要】 地域の相談支援体制整備や地域課題解決のための協議を行うもの。

【開催日程】 毎月第 2 木曜日 10:00～12:00

【参加機関】

- ・市社会福祉課
- ・名取市基幹相談支援センター
- ・なとり児童発達支援センター
- ・市内委託相談支援事業所
- ・市内指定特定相談支援事業所

【地域生活支援拠点整備の課題と解決に向けた活動内容】

課 題	活動内容
①相談支援専門員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・部会内で研修会・社会資源情報の共有を継続。 ・相談支援連絡会で質の向上に向けた取組みを継続。更なる取組みについて検討。
②児童の相談に係る役割の整理と連携	<ul style="list-style-type: none"> ・こども福祉連絡会と共同で検討。
③計画相談が必要な障害児・者へのセルフプラン対策	<ul style="list-style-type: none"> ・セルフプラン率の高い児童を中心に、優先順位の検討や計画相談の役割の周知を図る。
④発達障害者の家族支援、支援者支援を受けられる体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・支援力向上に向けた取組みについて検討。
⑤不登校、引きこもりへの対応、専門性の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・現状把握のため、支援者向け研修会の実施。

【その他の地域課題への取組み】

項 目	活動内容
①「名取市障がい福祉サービス一覧（社会資源シート）」の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・様式の見直しや情報の取りまとめなどを実施。
②ネットワーク研修会の企画・実施	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ニーズを踏まえた研修テーマの検討、地域の支援機関の連携強化のための企画。
③その他の地域課題の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹相談・委託相談・計画相談の役割について整理し、市民及び関係事業所への周知を図る。

令和7年度 暮らし部会 活動報告

【概要】

障がいのある方が地域で安心して生活できるよう、当事者・関係機関・行政が連携し地域の課題解決に向けて具体的な検討を行うことを目的とする。

【開催日程】 毎月第3水曜日 10時～12時・年12回

【参加機関】

- ・当事者団体の代表（名取市手をつなぐ育成会）
- ・市社会福祉課
- ・名取市基幹相談支援センター
- ・なとり児童発達支援センター
- ・市内委託相談支援事業所
- ・短期入所事業所（ショートステイきらく、短期入所施設アムール）

【地域生活支援拠点整備の課題と解決に向けた活動内容】

課題	活動内容	進捗状況
①障がい児、強行、精神の方、医ケア、車椅子の女性、未就学児のSS体験、受入先の不足	・強度行動障害者、精神障がい者、医療的ケア児者、車椅子の女性、障がい児の受入先が不足していることを確認。	・障がい児のショートステイ受入先は事業所が増設された。 ・その他について継続検討を実施。
②緊急時を見据えた、各事業所との利用契約、登録、定期利用の体制整備と利用促進	・ショートステイ利用促進のチラシを作成。初回利用や定期利用へ繋げ、緊急時にも安心して利用ができるような体制づくりを検討。	・ショートステイの利用者や家族からの体験談等を記載したチラシを作成。 ・活用方法について検討。
③本人・家族への体験の必要性の周知・説明	・②と同様。	・②と同様。
④受入先事業所（強度行動障害の方）の不足と空床の不足	・不足状況の確認。	・現状の確認をし、活動内容について検討。
⑤緊急時、定員超過時の受入ルールの周知。夜間受入時の課題	・定員超過時の受入について要件等を確認。	・未整備の事項を協議し、市のホームページ等でQ&A形式で周知予定。
⑥障がい者家族等に緊急時ショートステイ事業の十分な説明	・②と同様。	・②と同様。
⑦家族の緊急時、感染症等により医ケア児の医療機関受入先不足と他機関の連携体制整備	・未実施。	・医ケア児協議会との連携も含め、今後活動内容を検討。

課 題	活動内容	進捗状況
⑧社会資源の不足・拡充 (日中一時、自立訓練、 アパート型 GH、地域活 動支援センター、強行の 受け入れ先、居場所)	<ul style="list-style-type: none"> 課題整理により現状の把握をし、課題解決に向けての活動内容について検討を行う。サービス事業所に対して現状の共有を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自立訓練施設、地域活動支援センターが新たに開設された。 日中一時支援の不足についてネットワーク研修会の中で、不足している状況の周知と、事業所の募集を行った。一事業所から検討したいとの返答をいただいている。

【その他の地域課題への取組み】

項 目	活動内容	進捗状況
①日中サービス支援型グループホームの報告・評価について	<ul style="list-style-type: none"> 報告・評価シートの作成 自己評価の実施を依頼 現地確認 協議・評価 評価結果の通知 	<ul style="list-style-type: none"> 市内3事業所へ報告・評価を実施した。報告・評価シートの修正等を行い、継続して実施予定。

令和 8 年度 くらし部会 活動計画 (案)

【概 要】

障がいのある方が地域で安心して生活できるよう、当事者・関係機関・行政が連携し地域の課題解決に向けて具体的な検討を行うことを目的とする。

【開催日程】 毎月第 3 水曜日 10 時～12 時・年 12 回

【参加機関】

- ・当事者団体の代表（名取市手をつなぐ育成会）
- ・市社会福祉課
- ・名取市基幹相談支援センター
- ・なとり児童発達支援センター
- ・市内委託相談支援事業所
- ・短期入所事業所（ショートステイきらく、短期入所施設アムール）
- ・その他、協議内容に応じ参集者を検討

【地域生活支援拠点整備の課題と解決に向けた活動内容】

課 題	活動内容
①障がい児、強行、精神の方、医ケア、車椅子の女性、未就学児の SS 体験、受入先の不足	・ GH や SS 事業所等と、体験の場についての検討を行う。
②緊急時を見据えて、各事業所との利用契約、登録、定期 SS 利用の体制づくりと促進	・ 本人や家族への説明を継続。 ・ チラシの活用方法や効果について検証。
③本人・家族への体験の必要性の周知・説明	・ ②と同様。
④受け入れ事業所（強度行動障害の方）の不足と空床の不足	・ 現状の確認をし活動内容について検討。
⑤緊急時、定員超過時の受け入れのルール周知。夜間受け入れ時の課題	・ 未整備の事項について、整備できるよう検討を行う。周知については市のホームページ等で Q & A 形式で掲載を予定している。
⑥障がい者家族等に緊急 SS 事業の十分な説明	・ ②と同様。 ・ 緊急時 SS のチラシと合わせ説明を継続する
⑦家族の緊急時、感染症等により医ケア児の医療機関受け入れ先不足と他機関の連携体制整備	・ 医ケア児協議会との連携も含め、今後活動内容の検討を行う。
⑧社会資源の不足・拡充 （日中一時、自立訓練、アパート型 GH、地域活動支援センター、強行の受け入れ先、居場所）	・ アパート型 GH（サテライト型）の基準等についての理解を進め、サービス事業所等へ働きかけを行う。 ・ 日中一時支援不足の周知を継続する。

【その他の地域課題への取組み】

項 目	活動内容
①日中サービス支援型グループホーム の報告・評価について	・報告・評価シートの修正 ・市内3事業所への報告・評価の実施

令和7年度 相談支援連絡会 活動報告

【概要】

市内相談支援事業所が顔を合わせて、日頃の業務や情報の共有、事例検討、インターンシップ等を行うことで、各相談支援専門員・相談員のスキルアップの場として活用する。地域のつながりの中で相談支援を提供できる体制を作る。

【開催日程】 毎月第4水曜日 13:30~15:00 計12回

【参加機関】

- ・なとり生活支援センター窓
- ・サポートケア名取ありのまま舎
- ・なとりソーシャルサポートセンターほこあほこ
- ・なとり児童発達支援センター
- ・名取メンタルヘルス
- ・ピノキオハウス
- ・MOU CO LITA 名取
- ・名取障害児・者相談支援センター、
- ・相談支援事業所ソレモ
- ・かすみ草名取
- ・名取市基幹相談支援センター

【地域生活支援拠点整備の課題と解決に向けた活動内容】

課題	活動内容	進捗状況
①相談支援専門員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討会を実施。 ・ケースレビュー（ケース支援アドバイス、社会資源情報共有）を実施。 ・勉強会を実施。 ・インターンシップ（他相談支援事業所に訪問して業務内容の学び・相談支援スキルアップ）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・6, 9, 11, 3月各月2事例ずつ事例検討会を実施。 ・5, 8月にケースレビューを実施。 ・5月「重度障害者の就労支援」 ・7月「不登校・ひきこもり支援」 ・8月「就労選択支援について」 ・12月「サービス等利用計画書の共有・検証」 ・1月「親亡き後の生活・金銭管理」勉強会実施。 ・10月1名インターンシップ研修実施。

令和8年度 相談支援連絡会 活動計画（案）

【概要】

市内相談支援事業所が顔を合わせて、日頃の業務や情報の共有、事例検討、インターンシップ等を行うことで、各相談支援専門員・相談員のスキルアップの場として活用する。地域のつながりの中で相談支援を提供できる体制を作る。

【開催日程】 毎月第4水曜日 13:30~15:00 計12回

【参加機関】

- ・なとり生活支援センター窓
- ・サポートケア名取ありのまま舎
- ・なとりソーシャルサポートセンターぽこあぽこ
- ・なとり児童発達支援センター
- ・名取メンタルヘルス
- ・ピノキオハウス
- ・MOU CO LITA 名取
- ・名取障害児・者相談支援センター、
- ・相談支援事業所ソレモ
- ・かすみ草名取
- ・名取市基幹相談支援センター

【地域生活支援拠点整備の課題と解決に向けた活動内容】

課 題	活動内容
①相談支援専門員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討会、検討後の報告 ・ケースレビュー（ケース支援アドバイス、社会資源情報の共有）の実施 ・勉強会 ・インターンシップ（他相談支援事業所に訪問して業務内容の学び・相談支援スキルアップ）

令和 7 年度 就労連絡会 活動報告

【概 要】

市内の障がい者の生活を支援する取組みについて、就業の側面からの検証及び課題整理を実施し、より良い支援方法と体制の構築を検討する。

【開催日程】 偶数月第 1 月曜日 16:00~17:00 年 9 回

【参加機関】

- ・ テラグラッサ
- ・ みのり園
- ・ 名取市友愛作業所
- ・ HELLOS 名取
- ・ MAKANA
- ・ manabyCREATORS 名取駅前
- ・ ラ・フレーズ
- ・ ロクファームアタラタ
- ・ wara
- ・ Cocomira Navi (ココミラナビ)
- ・ 名取市基幹相談支援センター
- ・ 市社会福祉課

【その他の地域課題への取組み】

項 目	活動内容	進捗状況
①てて・マルシェについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伊藤チェーン閑上食彩館 ・ 市役所での販売会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 常設ててマルシェの収益向上のため、季節に合わせた装飾等を実施。 ・ 毎月第四金曜日に開催。
②運営管理に関する研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ ケース検討会 ・ BCP に関する研修会 ・ 虐待防止に係る研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1月に「うつ病の方への声かけ」をテーマにケース検討会を実施。 ・ 2月に「自然災害」をテーマに事業所間の情報共有や意見交換を実施。 ・ 3月に宮城県障害者権利擁護センター長を講師として招いた虐待防止研修会を開催。

令和 8 年度 就労連絡会 活動計画 (案)

【概 要】

市内の障がい者の生活を支援する取組みについて、就業の側面からの検証及び課題整理を実施し、より良い支援方法と体制の構築を検討する。
事業所間の情報交換と共有により、販路拡大に繋げ就労事業所全体の収益向上を目指す。

【開催日程】 偶数月第 1 月曜日 16:00~17:00 年 9 回

【参加機関】

- ・ テラグラッサ
- ・ みのり園
- ・ 名取市友愛作業所
- ・ HELLOS 名取
- ・ MAKANA
- ・ manabyCREATORS 名取駅前
- ・ ラ・フレーズ
- ・ ロクファームアタラタ
- ・ wara
- ・ Cocomira Navi (ココミラナビ)
- ・ 名取市基幹相談支援センター
- ・ 市社会福祉課

【その他の地域課題への取組み】

項 目	活動内容
①てて・マルシェについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伊藤チェーンにて随時販売会 ・ 名取市役所にて月 1 回開催
②運営管理に関する研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6 月に「暴力」をテーマのケース検討会を開催。 ・ 9 月に虐待防止・権利擁護に係る研修会開催。 ・ 2 月に「感染症対策」をテーマの BCP 研修会を開催。
③情報共有等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所間で情報交換・共有を実施し、販路拡大に繋げ市内就労事業所全体の収益向上を目指す。

令和 7 年度 グループホーム連絡会 活動報告

【概 要】

- ・市内でグループホームを運営する事業所が横のつながりを構築し、運営における情報交換や制度の解釈、グループホームのルール設定、支援方法、人材育成に関する悩みなど、各事業所から話題を挙げ、相互に助言や情報提供を実施。
- ・世話人等の支援の向上を目的に年 1 回の研修を開催。

【開催日程】

- ・年 4 回（6 月、9 月、12 月、2 月）

【参加機関】

- ・名取メンタルヘルス
- ・うらやす
- ・は～もにいはうす
- ・那智の郷
- ・ひよこの家
- ・みんなの家
- ・RASIEL 名取
- ・RASIEL 美田園
- ・桂實苑
- ・名取市基幹相談支援センター

【地域生活支援拠点整備の課題と解決に向けた活動内容】

課 題	活動内容	進捗状況
①体験の機会のある場、空床利用について	・ GH 体験利用版の社会資源シートの作成に係る協議。	・ 事業所ごとに体験利用の受入方が異なるため、GH 体験利用版の様式を作成。令和 8 年度から掲載予定。

【その他の地域課題への取組み】

項 目	活動内容	進捗状況
①研修会の検討と開催	・ GH 支援者のスキルアップのため、研修会を開催。	・ 市内相談支援事業所からファシリテーターを招き、事例検討会を開催。GH 支援者、相談支援専門員併せて 20 名が出席。令和 8 年度からは研修とは別に、定例の事例検討会を開催予定。
②各事業所との情報交換	・ 各事業所で困っていることや利用状況等を共有。 ・ 地域連携推進会議の開催状況の確認。	・ 特に、令和 8 年度から義務化された地域連携推進会議の開催方法や構成メンバー等の情報交換を実施。

令和 8 年度 グループホーム連絡会 活動計画（案）

【概 要】

- ・市内でグループホームを運営する事業所が横のつながりを構築し、運営における情報交換や制度の解釈、グループホームのルール設定、支援方法、人材育成に関する悩みなど、各事業所から話題を挙げ、相互に助言や情報提供を実施。
- ・世話人等の支援の向上を目的に年 1 回の研修を開催。

【開催日程】

- ・連絡会：5月、7月、10月、1月（うち 1 回は研修会を開催）
- ・事例検討会：4月、6月、9月、11月、2月

【参加機関／事業所】

- ・名取メンタルヘルス
- ・うらやす
- ・は～もにいはうす
- ・那智の郷
- ・ひよこの家
- ・みんなの家
- ・RASIEL 名取
- ・RASIEL 美田園
- ・桂實苑
- ・名取市基幹相談支援センター

【地域生活支援拠点整備の課題と解決に向けた活動内容】

課 題	活動内容
①体験の機会の場、空床利用について	<ul style="list-style-type: none"> ・体験利用版の社会資源シート（様式）の検証、修正。 ・体験利用に関する情報交換。

【その他の地域課題への取組み】

項 目	活動内容
①研修会の検討と開催	<ul style="list-style-type: none"> ・支援者のスキルアップのための研修を開催。（サビ管向け、世話人向け、利用者が関われる活動などを検討）
②事例検討会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・全事業所が事例を提出し開催。 ・ストレンクス視点を強化し、支援力の向上を目指す。
③各事業所との情報交換	<ul style="list-style-type: none"> ・支援者同士で情報交換を実施し、日頃の横のつながりを強化。 ・地域連携推進会議の開催状況の確認し、会議の事例など参考となる情報を共有。

令和 7 年度 精神保健医療福祉連絡会 活動報告

【概 要】

精神障がい者の方が、名取市で安心して自分らしい暮らしができるよう、協議の場を通じて地域のなかで助け合える体制を構築する。また、そのための具体的な方法を企画・運営する。

【開催日程】 毎月第 4 火曜日 10:00~12:00 年 11 回

【参加機関】

- ・宮城県立精神医療センター
- ・名取熊野堂病院
- ・宮城県塩釜保健所岩沼支所
- ・仙台保護観察所
- ・市社会福祉課
- ・市保健センター
- ・名取メンタルヘルス協会
- ・なとりソーシャルサポートセンターぽこあぽこ
- ・サポートケア名取ありのまま舎
- ・名取市基幹相談支援センター
- ・にも包括都道府県等密着アドバイザー

【その他の地域課題への取り組み】

項 目	活動内容	進捗状況
①支援者支援	・ストレングス・リフレーミングの視点をテーマにした基礎と実践研修の実施	・12月に「ストレングス・リフレーミングを取り入れた関わり方・視点」について、東北福祉大学せんだんホスピタル包括型地域生活支援室室長梁田英磨氏を講師に講義と演習を実施。
②マイぴ〜すノート（名取バージョンクライシスプラン）の作成	・完成版へ向けた外部モニター調査の実施	・6~12月の期間、試行版のモニターとして医療機関、相談支援事業所、訪問看護ステーション、就労継続支援B型事業所の協力を得て、利用者の方と一緒に作成・活用いただきアンケートに回答をもらった。 ・回答結果を基に完成版を作成。
③事例検討	・支援者の困り感にフォーカスをあて、ストレングスを見つける事例検討の実施	・未実施

令和 8 年度 精神保健医療福祉連絡会 活動計画 (案)

【概 要】

精神障がい者の方が、名取市で安心して自分らしい暮らしができるよう、協議の場を通じて地域のなかで助け合える体制を構築する。また、そのための具体的な方法を企画・運営する。

【開催日程】 毎月第 4 火曜日 10:00~12:00 年 11 回

【参加機関／事業所】

- ・宮城県立精神医療センター
- ・名取熊野堂病院
- ・宮城県塩釜保健所岩沼支所
- ・仙台保護観察所
- ・市社会福祉課
- ・市保健センター
- ・友愛作業所
- ・ラ・フレーズ
- ・名取メンタルヘルス協会
- ・なとりソーシャルサポートセンターぽこあぽこ
- ・名取市基幹相談支援センター
- ・にも包括都道府県等密着アドバイザー

【その他の地域課題への取り組み】

項 目	活動内容
①支援者支援	・マイぴ〜すノート完成版の周知を含めた研修内容を検討。
②マイぴ〜すノート（名取バージョンクライシスプラン）	・完成版の周知。
③にも包括構築へ向けた取り組みのための地域課題の抽出と評価	・アンケート調査の実施。 当事者向け：「精神疾患を抱える方の地域生活に関するアンケート」 支援者向け：「精神疾患を抱える方への退院支援・地域移行定着支援に関するアンケート」

令和 7 年度 こども福祉連絡会 活動報告

【概 要】

「親子が安心して暮らし続けていくことができる名取市地域づくり」を目指して、地域課題の整理・関係機関の地域ネットワーク形成と連携強化を図ることを目的とする。

【開催日程】 10：00～12：00

- ・コアメンバー活動 年 4 回
- ・ネットワーク会活動 年 2 回

【コアメンバー】

- ・リッキーガーデン名取駅前
- ・CoCo+（ココプラス）
- ・名取市基幹相談支援センター
- ・なとり児童発達支援センター
- ・市社会福祉課

【ネットワーク会】

- ・障害福祉サービス事業所（居宅介護、短期入所）
- ・児童通所支援事業所
- ・相談支援事業所

【地域生活支援拠点整備課題と解決に向けた活動内容】

課 題	活動内容	進捗状況
①児童セルフプランの対策として、事業所間連携体制加算の促進	・事業所連携加算についての研修会実施	・市内で実施している事業所がなく、仙台市の事例を参考に学ぶ機会もあったが、費用対効果が薄くなかなか普及までには至っていない。
②若い世代からの障害や心の健康に関する理解促進に向けた取組み。インクルーシブ教育に向けた啓発活動。	・『グループワークで深める“こどもの理解”』の研修会実施	・利用者及び家族支援に繋がる研修内容であり、学びが多かったとの感想も多く、継続実施。

【その他の地域課題への取組み】

項 目	活動内容
①児童の相談窓口の整理	・コアメンバーで児童の相談窓口フローチャートを作成。就学前から 18 歳未満までの相談窓口を整理し共有。

令和 8 年度 こども福祉連絡会 活動計画（案）

【概 要】

「親子が安心して暮らし続けていくことができる名取市地域づくり」を目指して、地域課題の整理・関係機関の地域ネットワーク形成と連携強化を図ることを目的とする。

【開催日程】 10時～12時

- ・コアメンバー活動 年6回
- ・ネットワーク会活動 年2回

【コアメンバー】

- ・リッキーガーデン名取駅前
- ・CoCo+（ココプラス）
- ・名取市基幹相談支援センター
- ・なとり児童発達支援センター
- ・市社会福祉課

【ネットワーク会】

- ・障害福祉サービス事業所（居宅介護、短期入所）
- ・児童通所支援事業所
- ・相談支援事業所

【地域生活支援拠点整備課題と解決に向けた活動内容】

課 題	活動内容
①児童セルフプランの対策として、事業所間連携体制加算の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・「障害福祉サービスについて」の研修会開催。 ・コアメンバー会議における関係機関の情報共有と会員に対する周知。
②若い世代からの障害や心の健康に関する理解促進に向けた取組み。インクルーシブ教育に向けた啓発活動。	<ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭センターについて、名取市内の問題を抱えている家庭や貧困、ヤングケアラーの現状についての研修会実施。 ・「インクルーシブ教育」について、教育コーディネーターを講師に招いた研修会実施。

令和 7 年度 医療的ケア児等支援連絡会 活動報告

【概 要】

市内の医療的ケア児等コーディネーター等の顔合わせの機会を設け、情報共有、個別ケースの課題から地域課題の抽出、課題の整理・課題解決のための具体的な方策について協議・取り組んでいくことを目的とする。

【開催日程】 7/29、9/4、11/4、1/6、3/6 計 5 回開催

【参加機関】

- ・ なとり生活支援センター窓
- ・ サポートケア名取ありのまま舎
- ・ なとり児童発達支援センター
- ・ リニエ訪問看護ステーション名取
- ・ 市社会福祉課
- ・ 名取市基幹相談支援センター

【その他の地域課題への取り組み】

項 目	活動内容	進捗状況
①利用できる制度について分かりやすい周知、相談窓口の明確化	・ 利用できる制度・窓口・利用の手引きの検討	・ 名取市医療的ケア児者支援ガイド（案）作成中 ・ 各関係各所へ照会、確認、修正作業実施
②医療的ケアが必要な方の人数把握	・ 最新の人数把握、名簿更新に向けた取り組み	・ 名簿更新に向けて、学校教、相談支援事業所に名簿更新依頼予定
③家族の情報交換、交流する場の不足	・ 家族の情報交換、交流の場の企画	・ 家族へのニーズ聞き取り ・ 9/28 まるわ種まきプロジェクト（重症心身障害児者支援ボランティア家族支援）へ見学実施

令和 8 年度 医療的ケア児等支援連絡会 活動計画（案）

【概 要】

市内の医療的ケア児等コーディネーター等の顔合わせの機会を設け、情報共有、個別ケースの課題から地域課題の抽出、課題の整理・課題解決のための具体的な方策について協議・取り組んでいくことを目的とする。

【開催日程】 6/2、8月、9月、11月、2月 計5回予定

【参加機関】

- ・なとり生活支援センター窓
- ・サポートケア名取ありのまま舎
- ・なとり児童発達支援センター
- ・リニエ訪問看護ステーション名取
- ・市社会福祉課
- ・名取市基幹相談支援センター

【地域生活支援拠点整備の課題と解決に向けた活動内容】

課 題	活動内容
①発達に遅れがない医ケア児への支援体制の不足。	・個別ケースについての情報共有、各関係機関との連携

【その他の地域課題への取り組み】

項 目	活動内容
①利用できる制度について分かりやすい周知、相談窓口の明確化	・名取市医療的ケア児者支援ガイド作成、周知に向けた取り組み
②医療的ケアが必要な方の人数把握	・最新の数把握、名簿更新に向けた取り組み
③家族の情報交換、交流する場の不足	・家族の情報交換、交流の場の企画 ・まるわ（重症心身障害児者支援ボランティア家族支援）プロジェクト参加予定（5/17, 7/12, 9/6）

令和 7 年度 名取市基幹相談支援センター 活動報告

1. 総合相談 実人数

	実人員	身体障害	重症心身障害者	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	その他	計
障害者	634	73	6	109	389	72	4	6	3	662
障害児	20	1	0	11	1	9	0	0	0	22
計	654	74	6	120	390	81	4	6	3	684

2. 当初相談経路 (単位：件)

	本人	家族・友人	地域関係者	医療機関	相談支援専門員	障害福祉サービス事業所	関係機関等	その他	計
件数	110	73	2	33	58	39	339	0	654

3. 相談方法 (単位：件)

	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	オンライン相談	個別支援会議	関係機関	その他	計
延べ件数	162	96	89	521	72	0	118	1,466	2	2,526
(再掲)オンライン分							4	0		

4. 相談内容

	福祉サービス利用	障害や病気の理解	健康・医療	不安解消・情緒安定	保育・教育	家族・人間関係	家計・経済	生活技術	就労	社会参加・余暇活動	権利擁護・成年後見	その他	計
件数	1,545	138	276	173	5	108	91	145	491	40	10	232	3,254

5. 地域の相談支援事業所への支援

	新規		継続	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
支援件数	13	62	44	133

指定特定相談支援事業所初回訪問同行・アセスメント整理支援・サービス等利用計画書作成支援・サービス担当者会議の進め方支援

医療的ケア必要な方の災害時個別支援計画共有のための地区民生委員との連携

地域包括支援センターからの高次脳機能障害支援依頼

介護保険ケアマネからの障害福祉サービス併用に関する支援

支援学校卒業後のサービス利用開始に伴い指定特定相談支援事業所の会議同席・支援経過確認

病院との退院後の生活調整支援・施設見学同行

行動障害に伴い通所先変更に関する支援者支援、通所先での障害特性に応じた支援方法についてケア会議

グループホーム退居に伴い、今後の支援に関するケア会議・グループホーム見学同行

指定特定相談支援事業所相談員退職に伴うケース移管支援

困難ケースの支援方針についてケア会議

相談支援従事者（初任者・現任者）課題添削支援、初任者研修（7・9・10月）現任者研修（11月・1月）演習講師、地域 OJT 受け入れ実施

6.地域移行・地域定着支援の実践

	新規		継続	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
支援件数	3	20	44	178

県立精神医療センターちいくら会・チーム医療委員会出席。退院に向けた病院訪問面会支援・外出支援・退院調整会議出席・退院に向けたGH見学・体験利用同行、退院後のサービス調整。退院後生活状況確認のための自宅訪問、指定特定相談支援事業所への引継ぎ、医療保護観察入院患者のケア会議出席、宿泊型自立訓練施設体験宿泊時訪問、外出支援同行、体験利用後の振り返り面談実施。

7.障害者虐待に関する通報・届出の受付

	養護者による虐待	施設従事者による虐待	使用者による虐待	計
障害者	21	6	0	27
障害児	0	0		0

8. 障害者虐待に関する通報・届出に関する虐待内容

	身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	放棄・放任	経済的虐待	計
障害者	16	1	11	1	1	30
障害児	0	0	0	0	0	0

9. 障害者虐待に関する養護者や被虐待者への相談・助言等の対応

	新規		継続	
	実人数	延べ件数	実人数	延べ件数
障害者	27	100	62	155
障害児	0	0	0	0

10.地域の支援体制整備の取り組みとして

地域のニーズの掘り起こし・住民への啓発活動として基幹相談支援センターの周知・案内を各地区民児協定例会（6月増田西、増田、高館、西部、名取が丘、館腰7月閑上、愛島、下増田、）各地区公民館に訪問し基幹の業務内容、権利擁護・虐待防止・成年後見制度の周知を行い、個別相談会（7月・8月・9月・10月）を実施。

生活介護事業所情報交換会（11月）実施。

地域包括支援センター地域ケア会議、ケアマネサロン出席、連携体制構築支援実施。

11.地域の事業所から課題としてのあがってきた意見

- 親なきあとの生活・金銭管理等相談支援体制あるといい⇒親なきあと生活設計専門的相談できる名取市での体制検討
- 放課後等デイサービス（ゆりが丘・那智が丘・みどり台・相互台送迎対応）の不足
- 強度行動障害の方受け入れ先の不足について⇒くらし部会、ネットワーク研修会での専門的研修実施
- 人材確保・人材育成の課題 他機関同士で支援を学ぶ機会がない⇒生活介護事業所間で他事業所見学実施予定
- 相談支援専門員の不足について⇒引き続き相談支援部会で協議

令和 8 年度 名取市基幹相談支援センター 事業計画

(1) 総合的・専門的な相談支援の実施

内容	具体的内容
総合的・専門的な 相談支援の実施	障害のある方、ご家族等を対象に、電話、来所、訪問、同行等により個別相談に応じる。また、必要に応じて、情報提供や適切な支援機関の紹介を行う。
	社会福祉課、介護長寿課等と連携し、障害福祉の視点でインテークを行い、情報提供や相談支援事業所等を紹介する。
	総合相談窓口について周知するため、パンフレット等を配布する。
	定期的にケースレビューを行い、支援方針を定め、支援経過を管理し、職員間で共有する。

(2) 地域の相談支援体制の強化の取組

内容	具体的内容
相談支援体制	インテークを通じて見えてきた課題を整理し、地域の実情に合った相談支援体制を検討する。
地域の相談支援事業所への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の指定特定相談支援事業所、指定障害児相談支援事業所及び委託相談支援事業所の困りごとに対して相談に応じたり、対応困難事例に対して後方支援を行う。 ・専門機関を紹介することでチーム強化を図り、解決できるようコーディネートする。
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援連絡会において事例検討を行い、相談支援専門員等の問題解決能力の向上を図る。 ・支援者の支援力向上を図るため、相談支援事業所及び福祉サービス事業所等からの依頼を受け、訪問等を行う。
法定研修	当センターにて法定研修（宮城県障害者相談支援従事者研修等）における実地教育を行う。また、地域で続けてフォローアップが必要な場合は要請を受け後方支援を行う。
地域包括支援センターとの連携協働	必要に応じ障害と介護の複合した支援会議に参加し、地域の課題解決を図っていく。
宮城県障害者自立支援協議会人材養成部会への参加	相談支援体制の整備等に関する検討、相談支援従事者の人材育成に関する研修等の企画・運営、市町村地域自立支援協議会の活性化に向けた検討・調整等の活動内容について部会へ参加する。また、名取市障がい者地域づくり協議会相談支援部会委員へ報告する。

(3) 地域移行・地域定着の促進の取組

内容	具体的内容
精神科病院との関係構築及び普及啓発	<p>精神科病院と連携した地域の支援体制を構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立精神医療センター：ちいくら会・チーム医療委員会等 ・近隣の精神科病院：自立協及び CSP への協力依頼、病院訪問等

	精神科病院及び入院患者に対し、地域移行支援及び地域定着支援について普及啓発を行う。
地域移行・地域定着の実践	地域移行支援、地域定着支援が必要な方については、地域の相談支援事業所に支援を依頼し、当センターがバックアップを行う。もしくは、当センターで個別支援を行う。
実践の検証及び支援体制の検討	精神 CSP 等で、実践事例の検証をもとに、地域移行支援及び地域定着支援の在り方や地域の支援体制について検討する。関係機関と情報共有し実践に活かしていく。
研修会等の開催	支援者に対し精神障害のある方への支援力向上を図るための研修会を開催する。

(4) 権利擁護・虐待の防止

内容	具体的内容
成年後見制度に関する取組	障害のある方、ご家族、その他関係機関等より、成年後見制度に関する相談に応じる。
	成年後見制度の相談窓口として周知を図るため、住民向けのパンフレットを配布する。
権利擁護・虐待の防止に関する取組	医療・福祉・教育機関等において障害者の支援に携わる職員を対象に、権利擁護・障害者虐待防止に関する研修会を実施する。
	社会福祉課、地域包括支援センターと権利擁護に関する情報共有、及び必要に応じて協議を行う。 ※地域の相談支援体制の強化の取組と連動。
地域ニーズの掘り起こし、住民への啓発活動	障害福祉全般や権利擁護等に関する個別相談会を実施する。
	市の広報誌などを活用し、市民に事業の周知を図る。

(5) 障害者虐待防止センター事業の実施

内容
障害者虐待の防止及び養護者に対する支援に関する広報・啓発
養護者、障害福祉施設従事者等、使用者による障害者虐待に関する通報又は届出の受理
障害者虐待及び障害者虐待を受けたと思われる障害者の保護のための相談、指導及び助言
社会福祉課との連携
研修への参加